



社会福祉法人 京都福祉サービス協会  
総合福祉施設 塔南の園  
〒601-8445  
京都市南区西九条菅田町4-2  
TEL 075-662-2731  
FAX 075-662-2735



とうなんのその



<http://www.tounan-no-sono.or.jp>

日頃は当施設の運営につきまて、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

連日報道されている新型コロナウイルスの感染防止策として、政府は「緊急事態宣言」を全都道府県に拡大し、京都は感染拡大防止の取組みを重点的に進める「特定警戒都道府県」に指定されました。

このような状況の中、施設としても従来から感染症予防対策を実施しておりますが、その対策の一つとして、ご家族等の面会を当面中止させていただいております。日ごろの様子につきましては、電話等での返答をさせていただいておりますが、ご心配事やご不明な点がございましたら、何なりとご連絡下さい。面会の再開につきましては、改めてご連絡させていただきます。

何かとご不便、ご心配をお掛けしますが、ご利用者の健康管理のためにもご理解とご協力のほど、よろしくお願い致します。

総合福祉施設 塔南の園

施設長 下岡 悦男

## 職員日記

### 『家庭と仕事での私の居場所』



専門学校を卒業してから22年間、福祉の仕事をしています。私は、今の仕事が好きです。好きになって、時々嫌いになって、でもやっぱり好きだったと気付きます。

福祉の仕事をしているなかで、奥さんと出会い、子供も3人出来ました。3人できた時に、私は一つの決断をしました。それは、同じ施設内にあるデイサービスに異動を希望した事でした。今まで私は、特別養護老人ホームで介護職として仕事をしていました。早出、遅出、夜勤という不規則な時間で働いていましたが、子供が増えるにつれて奥さんの負担も増えて、日中だけのデイサービスで、家庭と仕事のバランスを見直すことにしました。今では毎朝子供を起こして、着替えさせて等々、朝ご飯までの準備をするのは私の仕事になりました。

特別養護老人ホームでの経験や知識を持って、今のデイサービスに異動したのですが、今まで突き詰めて最後の一点に集中してやってきた視野が、一気に広がった感じになりました。家で過ごす事、その地域で過ごす事の良さで大変さを感じました。そんな中で、安心して過ごせる居場所作りが大切なんじゃないかと思えます。多くのご利用者の方が、地域で力強く、たくましく過ごしておられます。そんな中でよく聞くのが、「年をとったらあかん」という言葉です。

年々出来ない事が増えていくのは自然の流れなので、誰にも止めようがありません。年齢を重ねるごとに、自分の背負っている荷物を整理して外に出していく。必要なものは、次の誰かに渡していく。荷物に執着して、あれもこれと整理できず、詰め込んだままになっていると、重たくてしんどくなりますよね。私は、そんな荷物の整理を一緒にできればと思っています。今までがんばってきた分、少くとも重たい荷物を置いて楽をしてもいいと思います。持っていくなら荷物を持つお手伝いがしたいと思っています。昔から日本にある言葉で、「持ちつ持たれつ」「お互い様」。気兼ねなく助け合える人と人の関係が築けたら、そんな地域になったらいいなと思っています。

最後に、私は「今、この時を大切に」という塔南の園の理念が好きです。というか、私個人の信念も同じようなものだからです。ご利用者にとって、そこが安息の地である事、心穏やかに過ごせる居場所を提供する事が仕事だと思っていました。そして、高齢者と私たち自身と子供達にとっての明るい未来を作る事だと思っています。家庭と仕事の両立を考えながら、デイサービスから始める私の理想の仕事に、全力で取り組んでいきます。

塔南の園 デイサービスセンター係長 松本 勝則

## 十条公園まで散歩

お天気も良く、十条公園まで散歩に行ってきました。風が吹くと綺麗な桜吹雪でした。タンポポをお土産に下さいました。



# 「口から健康を考える ~感染予防に歯磨きを~」



ウイルス感染予防のためにもお口のケアは大切です。お口が汚いとインフルエンザにもかかりやすくなります。うがいも大切ですが、歯みがきが大事です。ウイルスは酵素の作用により、細胞の中に入って感染します。このときに大事なのが歯周病菌で、歯周病菌がウイルスの酵素を活性化し、ウイルスが細胞の中に入りやすくなってインフルエンザに感染してしまいます。つまり歯周病菌が多いとウイルスに感染しやすくなります。歯の表面などについてフラークに潜む歯周病菌は抗生物質が効かず、体の免疫細胞でも撃退できません。歯周病菌はフラークごと、歯みがきで除去するしかありません。とくに寝たきりの高齢者の方などは、インフルエンザの合併症である肺炎を防ぐためにお口の中を清潔に保つことが重要です。



## 朝一番の歯磨きで細菌除去

通常、起きている間は唾液に含まれる免疫成分の防御力でお口の中は守られていますが、寝ている間はほとんど唾液が出ませんので、朝起きてすぐのお口は最も細菌が増えた状態にあります。朝一番で歯磨きをすれば舌や口への刺激で唾液も出て感染リスクを下げられると考えられます。

感染予防のためには日頃からお口の中をきれいにしておくことが一番大事で、そのためにはしっかりした歯磨きと、かかりつけの歯医者さんで磨き残しをとることと、正しい歯みがき指導を受けることが必要です。



京都市南歯科医師会・南口腔ケアセンター 歯科医師 高木理史

# レクリエーション

## 節分

ピンポン球を豆に見立てて豆まきをしました。ご利用者様が生き生きとして鬼退治をされました。



## お好み焼き作り

焼き始めるとフロア中に美味しそうな匂いが立ち込め、皆様、焼き上がりを待ちきれない様子で眺めておられました。「美味しいわ」「焼きたて上手いな」と、食が進んでおられました。

# 新入職員 紹介コーナー

## ★新入職員への質問★

- Q1…氏名  
A…前島 悠(まえじま はるか)
- Q2…趣味  
A…アニメ・駅伝を観ること。ゲームをすること。
- Q3…介護の仕事を目指したきっかけ  
A…母親と祖母が、たずさわっていた為。
- Q4…就職に京都福祉サービス協会を選んだ理由  
A…職員紹介(就職説明会)で、職員の方の優しさがとても嬉しかった為。
- Q5…未来の私(今後の目標)  
A…楽しく頑張って、現場の仕事の一員になれる様になりたい。



## ★ひとこと★

これからも、ご利用者との交流を深めて、もっと福祉の勉強をしていきたいです。よろしくお願ひします。

介護職員になったら...みんなで楽しく過ごそうよ。

